

～今月の概要～

■■ INDEX ■■

～2020年上半期 首都圏分譲マンション市場(速報)～

特集①)

2020年上半期 お客様動向 P.1～16

～長谷エアベスト販売提携物件 首都圏<来訪者・購入者分析>～

- 【1】 新築マンションの来訪・申込動向
- 【2】 来訪者傾向
(年代・家族数・居住形態・本人年収/重視ポイント・来訪エリア 等)
- 【3】 購入者傾向(年代・家族数・居住形態)

～コロナ禍のお客様実態「長谷エアベスト 購入者プロファイリング」より～

- 【4】 4-6月購入者の検討開始時期、資金計画 等
購入者プロファイリング事例(購入経緯や購入の決め手・コロナの影響等)

特集②)

2020年上半期 市場動向 P.1～13

- 【1】 2020年上半期(1-6月)の供給戸数と価格動向
- 【2】 物件事例からみる4-6月のマーケットピックアップ
- 【3】 中古マンション・新築戸建の動向

～次号(2020年7月)の予定～

◆特集レポート

- ・2020年下半期の見通し
- ・2020年7月 お客様意識調査

■■ 2020年6月:特集レポートダイジェスト ■■

～2020年上半期 首都圏分譲マンション市場(速報)～

特集①) 2020年上半期 お客様動向

2020年上半期の新築マンションのお客様の動きをみると、来訪は、1～2月は概ね例年並みの推移となったが、3月以降は、「外出自粛」、「4～5月の営業活動休止」により、大幅に減少。その後、「緊急事態宣言が全面解除」された6月は、コロナ対策を取りながらの営業となる中、大幅に回復(前年同月と同水準)。申込も回復の動きがみられ、直近のお客様の動きは堅調と捉えています。

そうした中、本レポートでは、2020年上半期のお客様の動きについて、1-3月期・4-6月期別で分析。コロナ禍における、新築マンション検討・購入層の実態や変化など、以下項目についてまとめました。

【分析項目】

- ・属性傾向(年代・家族数・居住形態・年収等)
- ・重視ポイント、来訪エリアの変化 ・資金計画の状況
- ★長谷エアベスト 購入者プロファイリング(4月以降の購入者実態) 等

特集②) 2020年上半期 市場動向

首都圏分譲マンション市場については、3月迄は概ね想定通りの進捗。供給・販売共に、順調な動きがみられたが、4～5月は、「緊急事態宣言(4/7)」により大半が営業活動を休止。その後、5月中旬以降からは、コロナ対策を取りながら営業を再開する物件が徐々に増加。新規スタート物件の供給も出始め、市場の動きは回復傾向となってきている。

本レポートでは、2020年上半期の市場速報として「四半期別(1-3月期・4-6月期)の供給・価格動向」、物件事例からみた「コロナ禍のマーケットピックアップ」、コロナ禍においても堅調な推移がみられた「新築戸建の動向」等についてまとめました。